

恐ろしいほど美しい

幕末土佐の天才絵師

絵金

2023年
4月22日(土) —
6月18日(日)

開館時間 火 10時〜20時、月土日祝 10時〜18時 ※入館は閉館30分前まで
休館日 4月24日、5月8日、22日の各月曜日 ※会期中、展示替えがあります。
主催 あへのハルカス美術館 読売新聞社、関西テレビ放送
協賛 清水建設、大和ハウス工業



あへのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

伊達鏡阿国戯場 累(部分)
二曲一隻屏風・紙本彩色 香南市赤岡町本町二区
※本作品は後期展示(5/23〜6/18)

観覧料(価格は全て税込)

一般 1,600円(1,400円)

大高生 1,200円(1,000円)

中小生 500円(300円)

※()内は前売りおよび15名様以上の団体料金。
 ※前売券は2022年12月10日(土)から2023年4月21日(金)まで販売。
 ※障がい者手帳をお持ちの方は、美術館チケットカウンターで購入されたご本人と付き添いの方1名様まで当日料金の半額。

◎お得なセット券も発売!

ペアチケット(一般2枚組) 2,600円

販売期間=2022年12月10日(土)~2023年4月21日(金)

※ペアチケットは、ローソンチケット、チケットぴあ、イープラス、セブンチケット、CNプレイガイドでの販売となります。

[チケット販売所]

あべのハルカス美術館ミュージアムショップ(美術館開館日のみ)、あべのハルカス美術館ホームページ(オンラインチケット)、近鉄駅営業所、ローソンチケット(Lコード:52129)、チケットぴあ(Pコード:686-274)、イープラス、セブンチケット(セブンコード:098-072)、CNプレイガイドなど。

音声ガイド

ナビゲーター

中村七之助さん



南国土佐の人々の心を描きつづけた絵金の芝居絵の見どころを、歌舞伎俳優、中村七之助さんの臨場感あふれるナビゲートでご案内します。
 貸出料金:お一人様1台650円(税込)



浮世柄比翼巻 鈴ヶ森 二曲一隻屏風・紙本彩色 香南市赤岡町本町一区 ※前期展示(4/22~5/21)



謎

の天才絵師とも呼ばれる土佐の絵師・金蔵は、幕末から明治初期にかけて数多くの芝居絵屏風などを残し、「絵金さん」の愛称で、地元高知で長年親しまれてきました。同時代のどの絵師とも異なる画風で描かれた屏風絵は、今も変わらず夏祭りの数日間、高知各所の神社等で飾られ、闇の中に蠟燭の灯りで浮かび上がるおどろおどろしい芝居の場面は、見るものに鮮烈な印象を残しています。
 1966年に雑誌『太陽』で特集されて以来、東京、関西で展覧会が開催され、映画、舞台、小説といった様々なジャンルで取り上げられるなど、1970年前後には一大ブームとなりましたが、絵金の規模な展覧会は、この半世紀ほど高知県外では開催されてきませんでした。今回は、幕末の土佐に生き、異彩を放つ屏風絵・絵馬提灯などを残した「絵金」の類稀なる個性と、その魅力について、代表作をはじめ約100点の作品により紹介します。

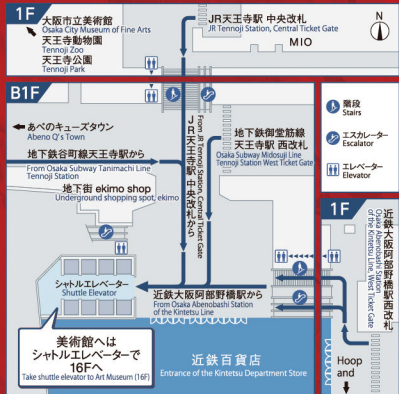


河田小龍 義経千本桜 加賀見山田錦絵 横巻・紙本彩色 高知県立歴史民俗資料館 ※前期展示(4/22~5/21)

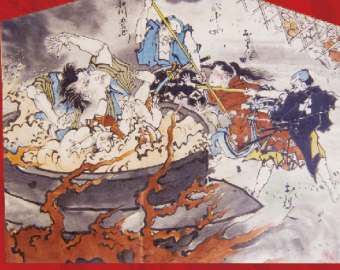
あべのハルカス美術館
 ABENO HARUKAS ART MUSEUM

高知県外では半世紀ぶりの大規模展

〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43
 あべのハルカス16階
 [お問い合わせ] 06-4399-9050
 [展覧会公式HP] <https://www.ktv.jp/event/ekin/>
 [美術館公式HP] <https://www.aham.jp/>
 ※開催内容の変更や入場制限等を行う場合があります。最新の情報は展覧会公式HP、美術館公式HPをご確認ください。



近鉄「大阪阿部野橋駅」、JR・地下鉄「天王寺駅」、阪堺上町線「天王寺駅前駅」下車すぐ。
 ※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
 あべのハルカス美術館へはシャトルエレベーター【乗り口:地下1階または2階】をご利用ください。



釜淵双織巴(24点の内) 絵馬提灯・紙本彩色 創造広場 アクトランド ※2点とも ※全会期展示



花衣いろは縁起 鶯の段 二曲一隻屏風・紙本彩色 香南市赤岡町本町二区 ※後期展示(5/23~6/18)